

<校務利用> ① 教育活動を豊かにするためのアイデアを求める**(1) 学校行事変更に係るメリット・デメリットのシミュレーション****【活用目的】**

学校行事の実施時期や運営方法の最適化を図るため、気象条件やコスト面を考慮したシミュレーションを行いました。

【活用内容】

プールの水を入れる時期に関し、気象データをもとに水温上昇の程度を予測し、プールの運用期間と維持管理コストの関係を試算しました。これらのデータをもとに、適切なプール利用時期を決定しました。

【メリット】

人的リソースでは試算が難しい複雑な条件を、短時間でシミュレーションすることができました。複数の条件を比較し、最適な選択を検討することができました。

【プロンプト例】

あなたは教育機関の意思決定支援を行う専門家です。奈良市立小学校のプール運営に関して、以下の条件を考慮して、運営期間とコストの関係を試算してください。

【条件】

- ・奈良市の過去5年間の気象データ（平均気温、降水量）
- ・水温の自然上昇速度（気温との関係）
- ・フィルターや消毒にかかる費用（日・月単位）
- ・運営期間を延長・短縮した場合のコスト変動

【出力イメージ】

- ・最適なプール開設時期（コストと温度のバランス）
- ・延長・短縮による費用増減
- ・その他、考慮すべき要因

＜校務利用＞ ① 教育活動を豊かにするためのアイデアを求める

(2) ボランティアグループのネーミング、キャラクターの案

【活用目的】

学校活動を支援するボランティアグループの認知度向上と親しみやすさを高めるためのネーミングやキャラクター案を生成しました。

【活用内容】

ボランティアグループの活動内容（例：登下校見守り、環境美化、学習支援など）を入力し、名称の候補を生成しました。また、グループの目的や特徴をもとに、親しみやすいキャラクター案を生成しました。

【メリット】

多様な視点から短時間で複数のアイデアを得られました。



デザインの一例



【プロンプト例】

あなたは地域活動のブランド開発に精通した専門家です。小学校のボランティアグループの名称とキャラクター案を提案してください。

【条件】

- ・活動内容（例：登下校見守り、環境美化、学習支援）
- ・子どもや保護者に親しみやすい名前- 地域性を考慮したユニークな要素

【出力イメージ】

- ・ボランティアグループ名の候補（3～5案）
- ・各名称の簡単な説明- キャラクターのコンセプト（外見・性格・役割）

<校務利用> ② アンケート分析

学校運営の改善を目的として、児童・保護者・教職員を対象としたアンケートを定期的を実施しています。これまで、アンケート結果の分析には多くの時間と労力を要していましたが、生成AIを活用することで、より迅速かつ的確な分析が可能となりました。

【生成AIを活用した分析のプロセス】

(1) アンケートデータの収集

アンケートフォームで実施したアンケート結果をデータ化。児童アンケート、保護者アンケート、教職員アンケートを対象とする。

(2) データの前処理

回答のテキストデータを整理し、匿名化。不要なデータや重複回答を除外。

(3) 生成AIを活用した分析

- ・ 定量データの集計（選択式回答の統計分析）
- ・ 定性データの分析（自由記述回答の分類と傾向抽出）
- ・ 感情分析（児童・保護者・教職員の意見のポジティブ・ネガティブ分析）
- ・ キーワード抽出（重要な意見や頻出単語の特定）

【アンケートのサンプル】

○児童アンケート（一部抜粋）

学校は楽しいですか？（選択式：とても楽しい／楽しい／ふつう／あまり楽しくない／楽しくない）

先生は分かりやすく授業をしてくれますか？（選択式）

学校で困っていることは何ですか？（自由記述）

○保護者アンケート（一部抜粋）

お子様は学校生活を楽しんでいますか？（選択式）

学校の対応についてご意見があればご記入ください。（自由記述）

【分析結果】

(1) 定量データの分析

Ex.) 児童の約85%が「学校が楽しい」と回答。

保護者の約75%が「子どもが学校を楽しんでいる」と回答。

(2) 定性データの分析

Ex.) 児童の自由記述では、「友達との関係」に関する意見が多く見られた。

保護者の意見では「学校行事の充実」がキーワードとして浮かび上がった。

(3) 感情分析

Ex.) 児童アンケートの自由記述の約60%がポジティブな内容。

保護者アンケートでは「安心」「信頼」などのポジティブワードが多く見られたが、一方で「不安」「改善希望」などのネガティブワードも一定数存在。